

平成27年度 母親委員会運営委員会 報告

テーマ 『子どもの安全』

6月18日 第1回母親委員会運営委員会

日名地敬子 警部を迎え「子どもと女性の安全について」の講演会

私たちの住む地域の実際に起こった事件例を挙げ、私たちがなかなか知りえない犯罪の手段や内容を教えて頂きました。いかにすれば子どもや女性が事件にまき込まれないようにするかを考えました。

10月2日 第2回母親委員会運営委員会

「子どもの安心・安全」をテーマにグループに分かれ意見交換を行いました。

様々なご家庭の外出や宿泊などのルール、価値観などを話し合って頂きました。8月に発生した大阪府寝屋川の事件を忘れることなく、保護者ということ、または子どもを守ることについて、今一度考えて頂く機会としました。発達に応じたルールが必要であり、子どもに注意を向けること、保護者自身が子どもにとってなにが適切か不適切かを判断する力を身につけることが大切だと知りました。また、子どもたち自身も、子ども同士の関係の中で、自分の家庭の話やルールを出せられているかが犯罪や事件に巻き込まれないように過ごすためのカギである、という校長先生方の意見もありました。家庭でのコミュニケーションが何よりも大切であるということがわかりました。

12月3日 第3回母親委員会運営委員会

「子どもの安全一心とからだを守る一」

学校での指導の現状を鳥居松小学校の宮部校長先生からお話、その後、各家庭で子どもの安全についてどのようにコミュニケーションをとっておられるか意見交換しました。性に関わることや子どもの同士の関係、保護者としての不安など様々なお話ができました。そんななかで、子どもにとって、自分や周りの人間が大切であるという《自己肯定感》を育てることが最も重要であると知りました。あなたは必要な人間である、と家庭での日々のコミュニケーションの中で子どもに伝える努力を我々保護者もしていくことが大切だと知りました。

まとめ

今年度の母親委員会運営委員会は、グループ討議や意見交換を中心にして「子どもの安全」について一緒に考えて参りました。屈託なく、活発な意見を頂き実りある機会となり心より感謝申し上げます。また、お忙しい中、母親委員会だよりの執筆や編集など本当にありがとうございました。私たちは、いかに皆さんの意見を聞き受け、問題点を共有し、次に繋げていくか、を目標にし、皆さんの意見をより反映させるべく、アンケートなどを実施して参ります。今後も市P連の活動、また母親委員会の活動にご協力をお願い申し上げます。1年間ありがとうございました。

母親委員長 北村 りさ